

キーワード	外国人	子ども	貧困・格差	活動地域	沖縄県
事業名	シングルマザーのための多文化学童事業				
事業年度	平成 24 年度	助成金額	1,836 千円		
団体名	特定非営利活動法人 アメラジアンスクール・イン・オキナワ				
所在地	〒901-2213 沖縄県宜野湾市志真志 1 - 1 5 - 2 2 TEL : 098-896-1966				
団体HP	<a href="http://www.amerasianschool.com/">http://www.amerasianschool.com/</a>				

## 事業の背景

- ◆沖縄には、米兵・軍属を父親とし、沖縄女性を母親とするアメラジアンの子どもたちが多くいます。  
幼稚園から中学生のアメラジアンが通う学校を運営しているなかで、離婚などによってシングルマザーとなり、生活困窮に陥る家庭が多くあります。また、アメラジアンへの偏見や日本語を母語としないことから、子どもや母親が地域社会でなじみず孤立している状況も少なくありません。
- ◆親が働いている場合に学童保育を利用していることが多くありますが、アメラジアンの子どもが置かれている状況に対応できる場所は少ないのが現状です。

## 事業の概要

- ◆アメラジアンの子どもを対象とした学童保育を実施し、近くにある地域の学童クラブと定期的に交流を行いました。通常、市町村ごとに学童保育が行われていますが、それぞれの地域で馴染めなかったアメラジアンの子どもが、この学童保育に通うことで、地域に友だちができるきっかけになり、社会参加につながりました。  
また、学習面でのフォローが必要な子どもへの学習支援も行いました。
- ◆地域で孤立しがちな母親を対象とした「ゆんたくカフェ」を開設することで、複雑な問題を抱えていても頼れる人が近くにおらず、助けを求める声をあげることができなかった母親に対し、行政サービスの手続きや子どもの育て方などに関する相談を聞き、悩みの解決につながる支援を行いました。

活動報告書  
<クリック!>

### ここに注目!

- ☞市町村ごとに提供される学童保育の利用が難しい方へのサービス提供が可能になり、地域で孤立している生活困窮世帯を支援することができました。
- ☞母親たちが自身の抱える問題に声をあげにくい状況のなか、利用者の声を代弁する役割を果たし、課題解決に向けた提言に取り組みされました。